

令和 8 年 2 月 24 日

各 位

薬局 医薬品情報室

第 302 回薬事委員会 伊勢原協同病院 採用薬品等について

*原則、令和 8 年 3 月 1 日以降より使用いたします。

院外採用薬はマスタ設定次第開始となります。

1. 新規採用薬品について

(1) サンピロ点眼液 4% (参天製薬) [眼科] 薬価：141.8 / 瓶

サンピロ点眼液 4%は、採用薬品であるサンピロ点眼液 3%の代替規格として採用されます。

(2) ベサコリン散 5% (アルフレッサファーマ) [泌尿器科] 薬価：8.8 / g

ベサコリン散 5%は、直接型コリン作動薬で神経機能低下時における膀胱収縮力を高め排尿障害に対して使用可能な薬剤です。当院採用のウブレチドと比較し、安全性が高く、排尿障害患者への新たな選択肢となります。

2. 院外採用薬品について

(1) ビルタサ懸濁用散分包 8.4g (ゼリア新薬) [循環器内科] 薬価：949.5 / 包

ビルタサ懸濁用散分包 8.4g は、既存の高カリウム血症治療薬(ロケルマ懸濁用散分包 5g)と異なりナトリウムを含まずカルシウムを交換陽イオンとする薬剤です。ナトリウムを含まないため、塩分制限が必要な患者において安全に使用できる薬剤の選択肢となります。

3. 採用区分変更の薬品について

(1) トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス 薬価：2,749 / キット

トルリシティ皮下注 0.75mg アテオスは、2025 年 1 月より院内の処方が無く、院内の在庫も無くなりますが、糖尿病内科の医師と相談し用時購入薬へ変更します。

(2) パラミジンカプセル 300mg 薬価：9.6 / カプセル

パラミジンカプセル 300mg は、2025 年 1 月より院内の処方が無く、院内の在庫もなくなるため院外採用へ変更します。

(3) ディレグラ配合錠 薬価：27.1 / 錠

ディレグラ配合錠は、2025年1月より院内の処方が無く、院内の在庫も無くなるため院外採用へ変更します。

(4) オルミエント錠 2mg 薬価：2,472.5 / 錠

オルミエント錠 2mg は、2025年1月より院内の処方が無く、院内の在庫も無くなるため院外採用(診療科限定)へ変更します。

4. 採用中止薬について

(1) サンピロ点眼液 3% (参天製薬) 薬価：134.3 / 瓶

サンピロ点眼液 3%は、製薬会社の都合による販売中止のため採用中止とします。

(2) エスポー注射液 750 (協和キリン) 薬価：375 / 管

エスポー注射液 750 は、製薬会社の都合による販売中止のため採用中止とします。

(3) ハイゼントラ 20%皮下注 4g/20mL (CSL ベーリング) 薬価：40,166 / V

ハイゼントラ 20%皮下注 4g/20mL は、バイアル製剤の販売中止によりシリンジ製剤への切り替えのため採用中止とします。

(4) デスモプレシン点鼻スプレー0.01%「ILS」 (高田製薬) 薬価：2,569.3 / 瓶

デスモプレシン点鼻スプレー0.01%「ILS」は、2026年3月末で薬価削除となるため採用中止とします。

5. 販売名変更の報告

・ 沢井製薬

リマプロストアルファデクス錠 5 μ g 「サワイ」

→ リマプロスト アルファデクス錠 5 μ g 「サワイ」

上記の薬剤について販売名名称が変更となります。

6. メーカー変更の報告

エーザイ → 沢井製薬

ワーファリン錠 0.5mg、ワーファリン錠 1mg、ワーファリン錠 5mg

エーザイ → Meiji Seika ファルマ

アザクタム注射用 0.5g

上記の薬剤についてメーカーが変更となります。

7. 特別採用薬品の報告

－診療科限定－

(1) ハイゼントラ 20%皮下注 4g/20mL シリンジ [血液内科] 薬価：40,315 / 筒

(2) ミリスロール注 1mg/2mL [産婦人科] 薬価：121 / A

－患者限定 臨時採用薬使用－

(1) ツムラ十味敗毒湯エキス顆粒 [産婦人科・院外] 薬価：14.1 / g

(2) カルケンス錠 100mg [血液内科] 薬価：12,921.9 / 錠

上記薬剤は、現在特定の診療科又は特定の患者において処方されている、処方が予定されている特定使用薬品です。申請された診療科及び患者のみ使用可能となっています。

ミリスロール注 1mg/2mL は、添付文書上の適応症に記載がありませんが、産婦人科における「緊急子宮弛緩処置」に対してガイドラインに記載されている通り使用します。

8. 後発医薬品切り替えについて

(1) 非ステロイド性抗炎症点眼剤

先発品：ニフラン点眼液 0.1% (千寿製薬) 薬価：28.2 / mL

後発品名：プラノプロフェン点眼液 0.1%「日点」 (ロートニッテン) 薬価：18.5 / mL

上記の医薬品について後発医薬品の切り替えを実施します。ただし、先発品は院外のみ処方できます。

9. その他

(1) ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位 供給再開について

ヘルニコア椎間板注用 1.25 単位は、2025 年 4 月以降出荷停止となっていました。2025 年 11 月 17 日より供給再開となりました。

(2) 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」出荷再開のお知らせ

乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」は、2025年8月以降出荷停止となっていました。2026年2月前頃より出荷再開となりました。

(3) ソル・コーテフ注射用 100mg 出荷再開のお知らせ

ソル・コーテフ注射用 100mg は、2026年2月5日より通常出荷再開となりました。

(4) フェンタニル注射液 0.1mg および 0.5mg の出荷再開のお知らせ

フェンタニル注射液 0.1mg および 0.5mg は、2025年12月24日より出荷制限が解除となりました。

(5) 抗けいれん薬 ブコラム口腔用液 2.5mg 出荷再開および限定出荷のお知らせ

ブコラム口腔用液 2.5mg は、2026年1月より出荷再開となりましたが、供給不足を回避するため限定出荷の状況です。

(6) クロモグリク酸 Na 吸入液 1%「サワイ」限定出荷による出荷再開のお知らせ

クロモグリク酸 Na 吸入液 1%「サワイ」は、2025年9月の自主回収より出荷が停止となっていました。2025年11月より順次出荷再開となりました。クロモグリク酸 Na 吸入液 1%「サワイ」の供給不足を回避するため、現在は限定出荷となっています。処方再開については小児科の医師と相談し決定します。

(7) インスリンリスプロ BS 注ソロスター 供給に関するお知らせ

インスリンリスプロ BS 注ソロスターは、2026年3月より著しい供給量の減少が見込まれるため、糖尿病内科の医師と相談し、代替薬として先発品「ヒューマログ注」を使用する予定です。

(8) ミヤ BM 細粒およびミヤ BM 錠の限定出荷のお知らせ

ミヤ BM 細粒およびミヤ BM 錠は、2026年1月より限定出荷となり、2026年2月下旬の供給再開の予定です。限定出荷が継続する場合は、再度薬事委員会へ報告する予定です。

(9) ビオフェルミン製品の限定出荷についてお知らせ

ビオフェルミン製品は、2026年2月より他社製品（ミヤ BM）の影響のため限定出荷となっています。

(10) ウログラフィン注 60% 供給に関するお知らせおよびその対応について

ウログラフィン注 60%は、出荷予定の製品に不具合がある可能性が確認されたため、再度品質試験を実施する関係で 2026 年 1 月より供給が停止しました。その後、2026 年 2 月より一部の製品において出荷が再開となりましたが、需要量を十分に満たす供給量ではないため、当院では代替薬「ビジパーク 270 注」を購入し対応する方針です。また、「ビジパーク 270 注」が十分量手に入らない場合は、ERCP に使用する造影剤として適応外使用となりますが「オムニパーク 240 注」を使用する方針です。

(11) ユベラ軟膏 56g チューブ製剤の流通停止について

ユベラ軟膏 56g チューブは、2026 年 2 月よりチューブ製剤の出荷停止となるため、500g ボトルでの代用する予定です。皮膚科の医師と相談し今後対応を進めます。

—その他—

(1) ファモチジン注 20mg 出荷再開に伴う変更について

ファモチジン注射液 20mg が出荷再開したため、院内で臨時使用していた先発品「ガスター一注射液 20mg」は、2026 年 1 月 22 日よりファモチジン注射液 20 mgへ変更しました。クリニカルパスも「ファモチジン注射液 20 mg」へ変更しました。

(2) タチオン注射用 200mg 出荷再開に伴う変更について

タチオン注射用 200mg が出荷再開したため、院内で臨時使用していた「タチオン注射用 100mg」は、2026 年 2 月 4 日よりタチオン注射用 200mg へ変更しました。

(3) 乾燥組織培養不活化 A 型肝炎ワクチン「エイムゲン」の価格改定について

乾燥組織培養不活化 A 型肝炎ワクチン「エイムゲン」は、2026 年 4 月 1 日より納入価格が変更となるため、2026 年 4 月以降に自費接種料金の変更について検討する方針です。

以上